

# 第1学年 総合的な探究の時間～12月～

## ねらい：言語学への招待 ～伝わるとは何か～

### 本日のTODO

- ・なぜ正しく伝わらない」のか？  
「シニフィアン」と「シニフィエ」

### 「伝えた」と「伝わった」は大きく違う。

日常生活において、「伝えた」と思っても「伝わっていない」ことはありませんか？  
そのことを、本日は「三角の上に丸を書く」というワークをとおして体験し、実感する  
試みを行いました。最後には、「どうすれば伝わったんだろう？」と振り返り、「指示書」  
という形でまとめました。

伝わるとは何か？ 言語学への招待

①なぜ正しく伝「わらない」のか ②シニフィアンとシニフィエ

なぜ正しく伝「わらない」のか

ワーク1 プリント右側の枠内の課題をやってみよう

ワーク2 なぜ人によって、描く形がバラバラなのか考えてみよう

伝わり方が違うから

シニフィアンとシニフィエ

ソシュール…スイス生まれの言語学者 ドイツ語、英語、ラテン語、ギリシア語が話せたそう

→言葉のもたらす効果を考察

(シニフィアン) (Signifiant / 記号表現) …音のイメージ (音声) や文字の形 (テキスト) そのもの

例：日本語の「いぬ」という音、または「犬」という文字の形

(シニフィエ) (Signifié / 記号内容) …そのシニフィアンによって喚起される概念、意味。

例：四足で尻尾があり、「ワン」と鳴くあの動物の概念。

言葉に2つの側面があることで、正確に伝わらない!!!

恣意性:あるシニフィアン (例:「Dog」という音) と、それが示すシニフィエ (例:犬の概念) の間には、(必然的な結びつきはない)

→特定のシニフィアンが特定のシニフィエを結びつけるのが、社会的な (習慣) や (約束事) にすぎないためです。

曖昧さの発生:文字 (シニフィアン) だけの指示では、聞き手は、社会で共有されているはずの「概念 (シニフィエ)」を、

各自の (経験) や文脈に基づいて (再構築) しようとする。

→「三角形」は「正三角形」かもしれないし、「直角二等辺三角形」かも、▽かも

→文字だけでは、概念の多様性を制御できないのです。

ワーク3 文字 (シニフィアン) だけの指示で恣意性・曖昧さを減らすにはどうしたら良いか？

① プリント右のお題の絵を、隣の席の人に書いてもらいます。指示書に何を書いたら良いか書いてみよう (3分)

② 隣の席の人に、指示書を渡してください。受け取った人は、その指示書をもとに、絵を描いてみよう (3分)

③ お互い、絵を見比べてみよう。 (3分) ※お互いのお題の絵は見ちゃいけない

④ 【重要】 指示書のどこを書き換えれば正しくできたか、赤字で訂正してみよう。 (5分)

⑤ 訂正された指示書をもとに、最後書いてもらう。

⑥. 答え合わせ

今日の授業を聞いて感想や考えたことを書いてください。特に不思議に思ったこと、興味深いと思ったことを教えてください。

(A:3行以上 B:2行以上 C:1行以上)

自分が思う「上」に描くと相手は思う「上」に描く、が違うだけでなく、まったく別のものが描か

れてしまった。相手にどうしたら自分が思う「上」に描く、が伝わるか、言葉を変えても

また別の発想につながってしまて、難しいと思った。

### 指示書

お、真ん中に同じ大きさの丸を横にならぶように書いてください。  
その書いた丸たちで真ん中にまわっている丸の上にもこしだけ間を  
あけた、二等辺三角形を書いてください。  
そして、その丸の内に底辺が丸についている逆さまの二等辺三角形  
を書いてください。  
真ん中の丸だけに

今日の探究学習を通じて、2学年に  
予定している「プレゼンテーション」  
にもつながれば嬉しいですよ。

伝える、  
伝わることの難しさを学びました。